

2019年8月4日

「SDGs × 多文化共生」のヒント  
～社会に開かれた学校づくり～

# 地域と世界をつなぐ SDGs

～学校現場の挑戦 文部科学省指定 研究開発学校「グローバルシティズンシップ科」の実践から～

松倉 紗野香

埼玉県上尾市立大石中学校

上智大学 大学院

# 埼玉県上尾市立東中学校

平成27年度～平成30年度文部科学省「研究開発学校」の指定を受け、新教科「グローバルシティズンシップ科」を創設し、中学校におけるシティズンシップ教育のあり方を研究

生徒数	660名(18クラス)
教職員	44名



# 研究の3つの柱

- 
- ① 18歳選挙権・18歳成人 実施に向けた  
社会参画意識の向上
  - ② 持続可能な社会の担い手の育成
  - ③ 多様な他者と協働できる力の習得

# 目指す生徒像

- 1 自らの考えや根拠のある意見をもって社会に「参画」できる生徒
- 2 多様な文化、習慣、考え方を尊重し、共に生きることが出来る生徒
- 3 自ら課題を見付け、物事を多面的に考えられる生徒
- 4 クリティカルな思考を身に付け、自ら進んで調査し、発信することのできる生徒
- 5 一人の市民として、より良い社会づくりに協働して参画できる生徒

社会参画

多文化共生

課題発見・設定

批判的思考

協働

資料収集・活用

課題解決

表現・発信

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

誰一人  
取り残さない

1 貧困をなくそう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがい、経済成長、雇用を創出する責任  
持続可能な消費と生産につかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs達成に向けた学習

# Resolution adopted by the General Assembly on 25 September 2015

[without reference to a Main Committee (A/70/L.1)]

## 70/1. Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development

*The General Assembly*

*Adopts the following outcome document of the United Nations*  
*adoption of the post-2015 development agenda:*

**Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development**



変容

- 学年ごとの  
カリキュラム、  
教材作成

カリ  
キュラ  
ム開発

- Teacherから  
Facilitatorへ
- 資質・能力向上

教員  
研修

- 研究機関  
NGO、企業との  
共同事業、連携

外部  
連携

- 生徒の変容
- プログラム評価

評価  
研究

# 研究の取り組み(1~3年目)

## 1年目(2015)

### 各学年

年間50時間実施

- ・全校同一のカリキュラムを実施
- ・参加型学習の導入
- ・ルーブリックを用いた評価を実施
- ・外部機関との連携

## 2年目(2016)

- 1年生 年間50時間
- 2・3年生 年間70時間
- ・学年ごとのカリキュラムを思案
- ・学校行事との連携を図ったプログラムを作成
- ・外部機関と共同制作した内容へ

## 3年目(2017)

- 1年生 年間50時間
- 2・3年生 年間70時間
- ・SDGsを学習の柱とした学年ごとのカリキュラムの完成
- ・年間6回の公開授業研究会を実施
  - 授業改善・外部連携
- ・評価項目の思案



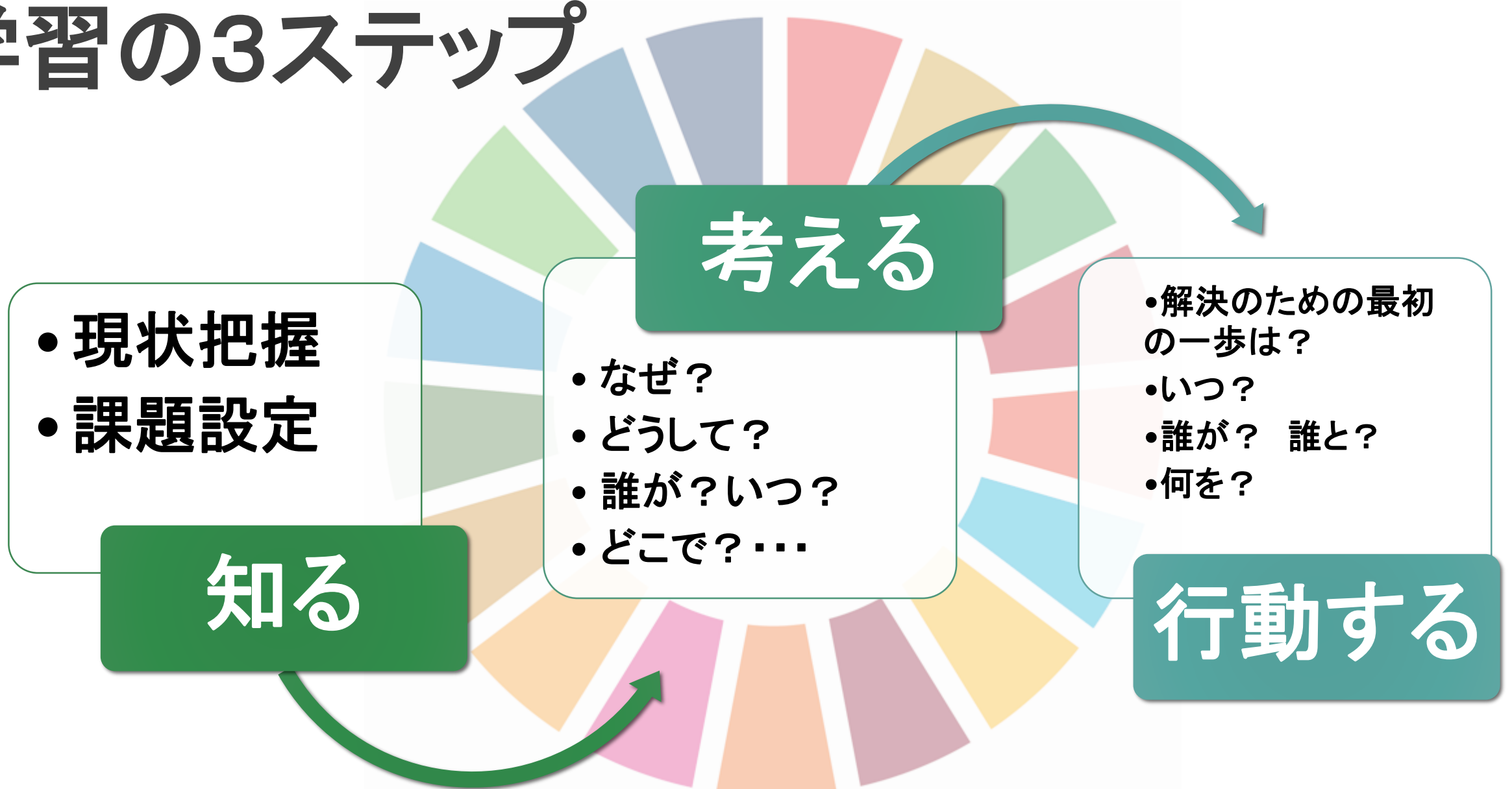
# 学習内容

まちづくり 学校づくり  
開発 環境 平和 人権  
教育 ジェンダー 多文化共生  
難民 貧困 国際協力



自分ごと

# 学習の3ステップ



# グローバルシティズンシップ科 学習目標

行動する

3年生

- 持続可能な「まち」を目指した取組をつくる
- 市民として活動できる態度を持つ

考える

2年生

- SDGs達成に向けた取組を考える
- “自分ごと”化した行動の変容を目指す

知る

1年生

- SDGsの背景を理解する
- 社会課題を“自分ごと”として捉える

# 1年生

1学期

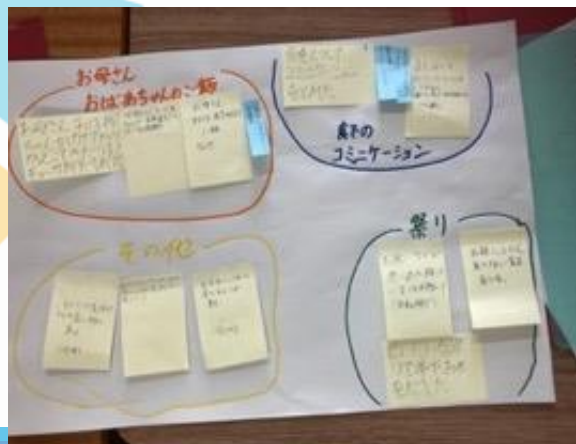
- 「世界一大きな授業」
- 「ワークショップ体験」

2学期

•SDGsを知ろう・深めよう

3学期

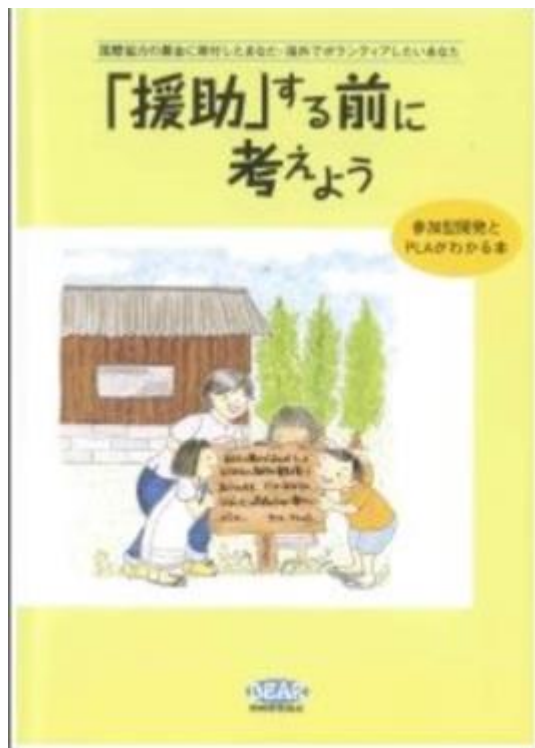
•持続可能な社会と  
私たちの未来



# ワークショップを通して「世界」を考える

1年生

世界がもし100人の村  
だったら



国際協力



世界の食料問題



世界の水事情

# ワークショップ 体験



グローバルシティズンシップ科 上尾市立東中学校

男女の差って何だ？



世界の  
様子

どうにか  
したい！

解決に  
向けて..



なぜ...？  
どうして...？



オリジナルの  
17のゴールを  
考えてみよう

1年生

# SDGsを自分の言葉で！

「包摂的って何？」  
「レジリエンス????」



# SDGsと私たちの暮らし

新聞記事を活用して、  
SDGsと暮らしを関連づける

SDGsを探してみましょう。

**発見!**

今日以外の  
一歩が  
関連する  
よう。

に印をつ  
書く  
き書く  
ぶ

まったら、最後に気づ  
ことをまとめる。



1年生

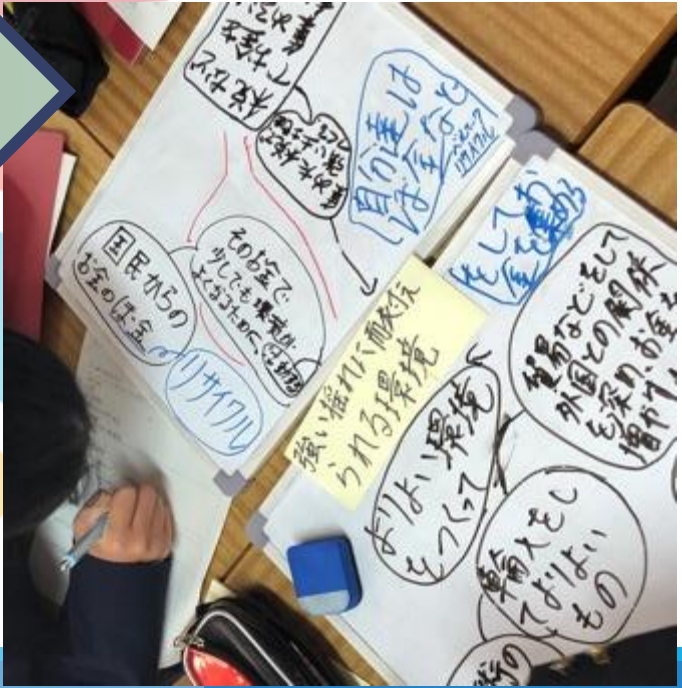
# 1年生



記事の内容から  
課題解決へ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD





# 2年生

1学期

- 職場体験学習に向けて
- 「職」と「職」のつながりを考えよう



2学期

- 持続可能な社会の実現に向けて



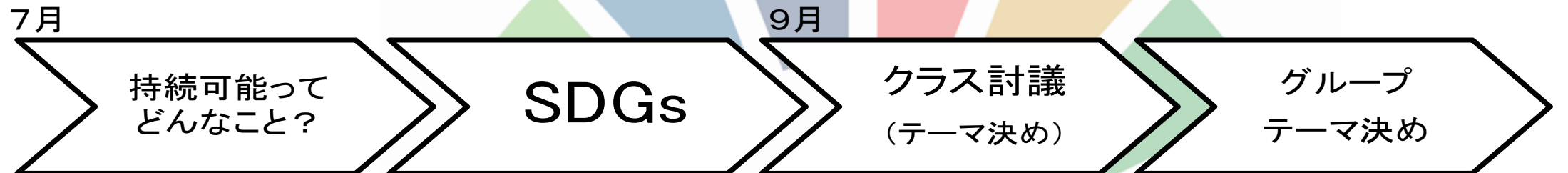
3学期

- SDGsを達成するために・・・

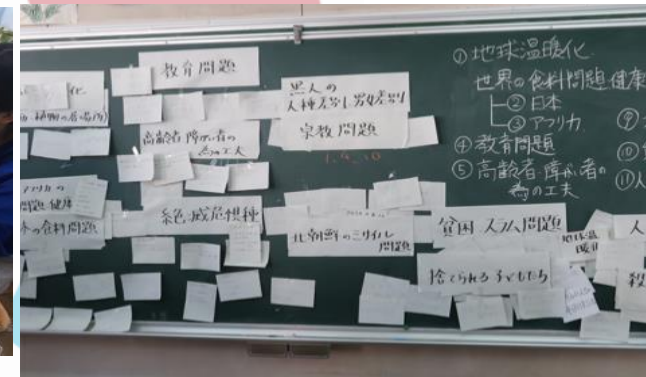


# 持続可能な社会の実現に向けて

2年生



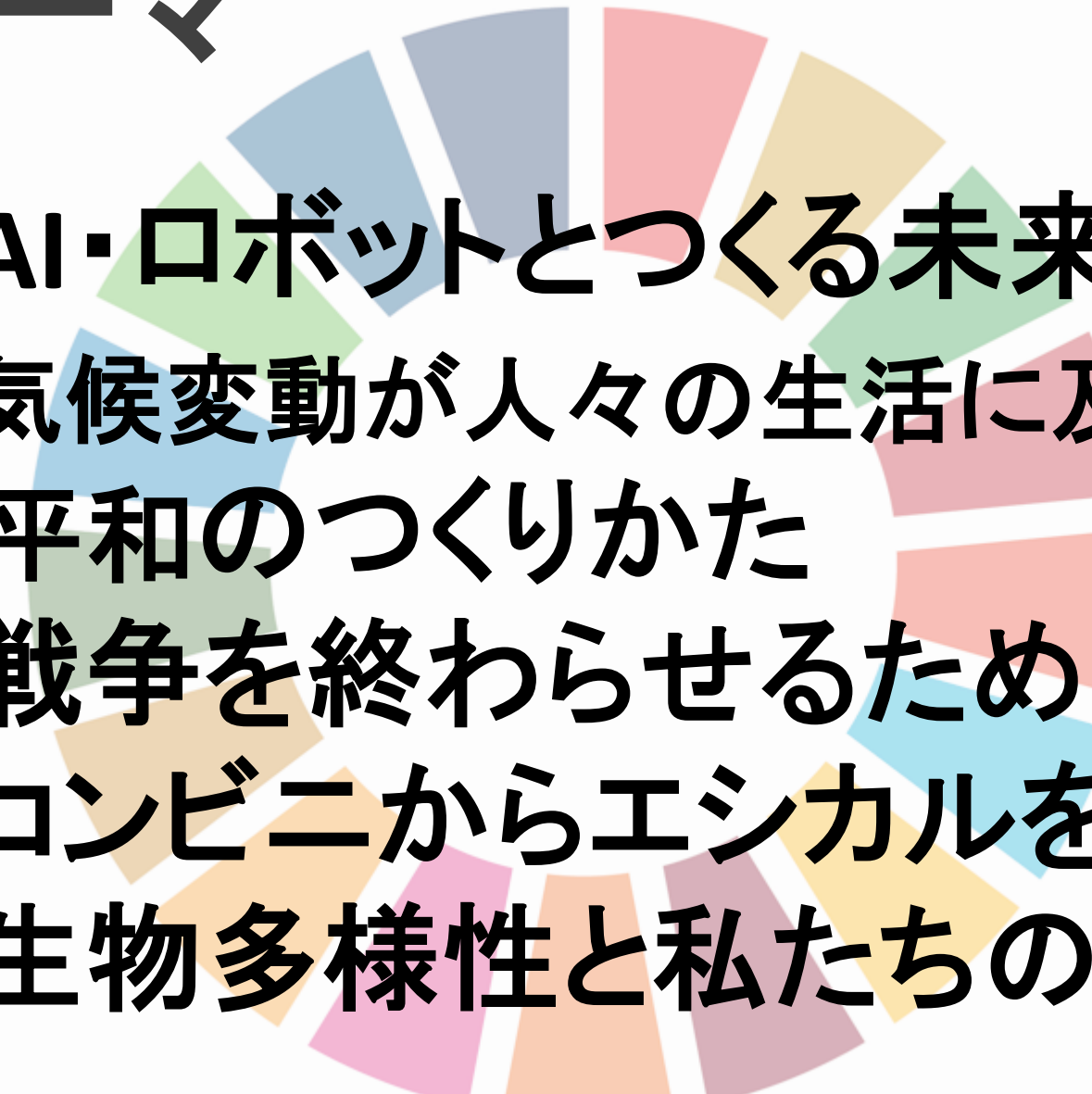
10月～



朝日新聞、住友林業、昭和産業、iRobot、  
国連UNHCR協会、JIM-NET、国連広報センター  
農林水産省、復興庁……

# クラステーマ

2年生

- 
- 1組 AI・ロボットとつくる未来
  - 2組 気候変動が人々の生活に及ぼすもの
  - 3組 平和のつくりかた
  - 4組 戦争を終わらせるために
  - 5組 コンビニからエシカルを考える
  - 6組 生物多様性と私たちの生活

# 校外学習(2年生)

2年生

災害後の  
被災者支援関わる  
政府の取組を調査

復興庁へ

戦争が  
動物へ及ぼす影響  
について調査

上野動物園へ

コンビニエンスストア  
が考える環境に配慮  
した取組を調査

セブンイレブン  
ジャパンへ

未来の家電は、どうな  
る？AIと人間の役割  
について調査

iRobotへ

平和構築に向けた  
国連の役割について調  
査

国連  
広報センターへ

飢餓の原因と貧困  
の関係について  
調査

ハンガーフリー  
ワールドへ

# 3年生

## 1学期

- SDGsフォトコンテストin Kyoto
- 「魅力」探し



## 2学期

- 上尾をプロデュース
- ～持続可能なまちづくり～



## 3学期

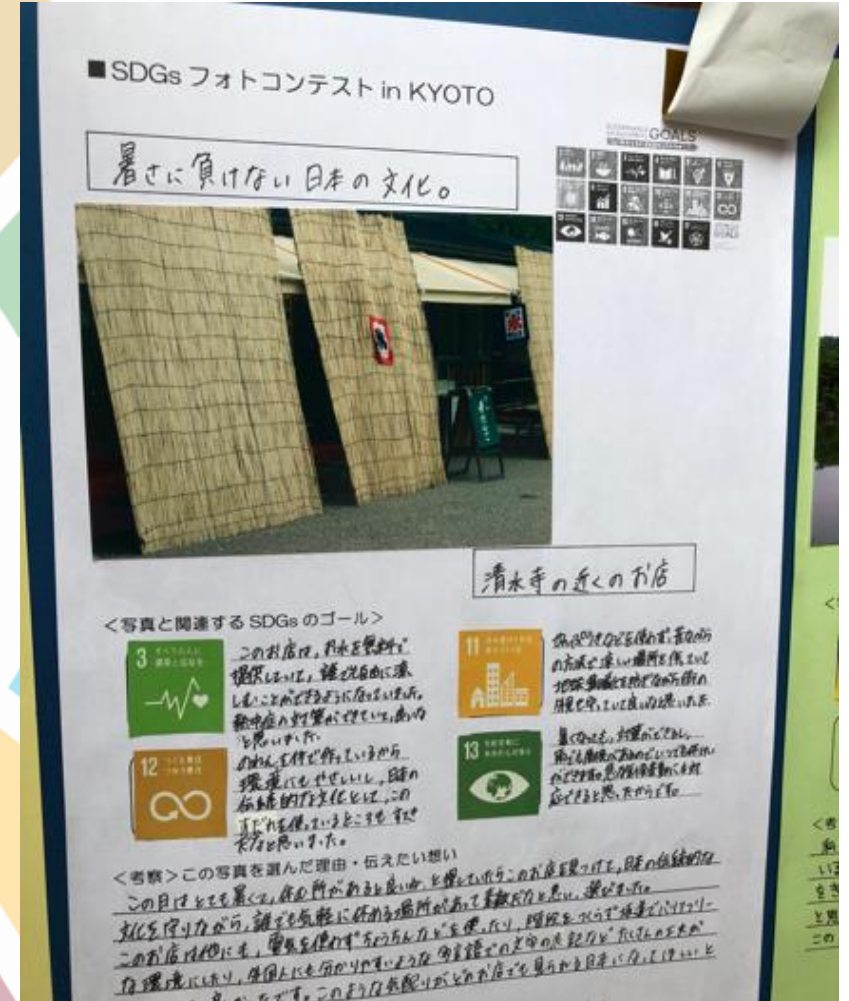
- 提案書・企画書を出そう！
- まちづくりとSDGs

# SDGsフォトコンテスト

3年生



修学旅行で訪れた奈良・京都でSDGsと関連する写真を撮って、フォトレポートを作成。



# 3年生 上尾をプロデュース ～持続可能なまちづくり～

3年生

現状の把握

市政講座  
など

課題設定

政策評価  
関係機関  
訪問

提案・  
企画作成

プレゼン  
テーション



学校 — 地域

# 「だれ一人取り残されないまち」

- ・ 「多様な立場」で物事を考える
- ・ 「ほんとうにそうかな？」と問い直してみる



# 上尾をプロデュース

3年生

8つの「テーマ」

グループごとに  
具体的な課題を設定し、  
提案書の作成やイベント等の  
企画を目指す

子育て

高齢介護

防災

自転車の問題

防犯

環境(ゴミ処理)

農業

広報活動

# 上尾をプロデュース

防災倉庫って一体、何がどれくらい入っているの？

防災倉庫に入っているものを市民へきちんと伝えること、また備品を点検して過不足がないか確認して、「いざ」というときに中学生も動けるようにする。

地域の方と調理実習！

地域に住んでいる方に料理を教えてもらいたい！  
みんなで作った料理と一緒に食べて楽しいランチ会を開きたいな。

家庭科の調理実習でできないかな？

# 生徒の「声」から・・・

**他のまちはどうなっているのだろう？**  
(市への提案書作成の時)

**ほんとは、もう一回、  
財務省行きたかったな・・・**  
(税制度について調べたグループ)

**知れば知るほど。  
わからなくなってきました・・・**  
(3年生。マララさんのお話を読んだ感想から)

**僕が調べたいのは、ここじゃないかも。**  
(課題別のグループづくりの場面で)

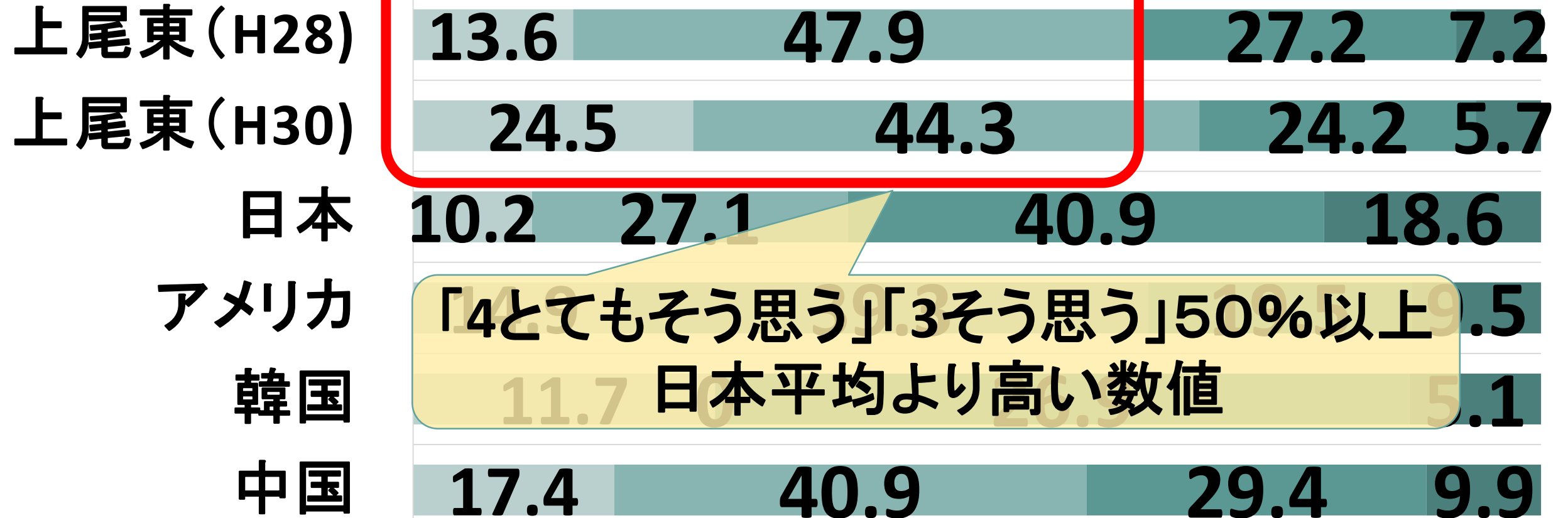
**技術革新と陸の豊かさとか・・・  
対立しませんか？**  
(SDGsのゴールを眺めながら)

**「知らなかった」ではなくて、  
「知ろうとしなかった」と気づいた。**  
(世界がもし100人の村だったらの後)

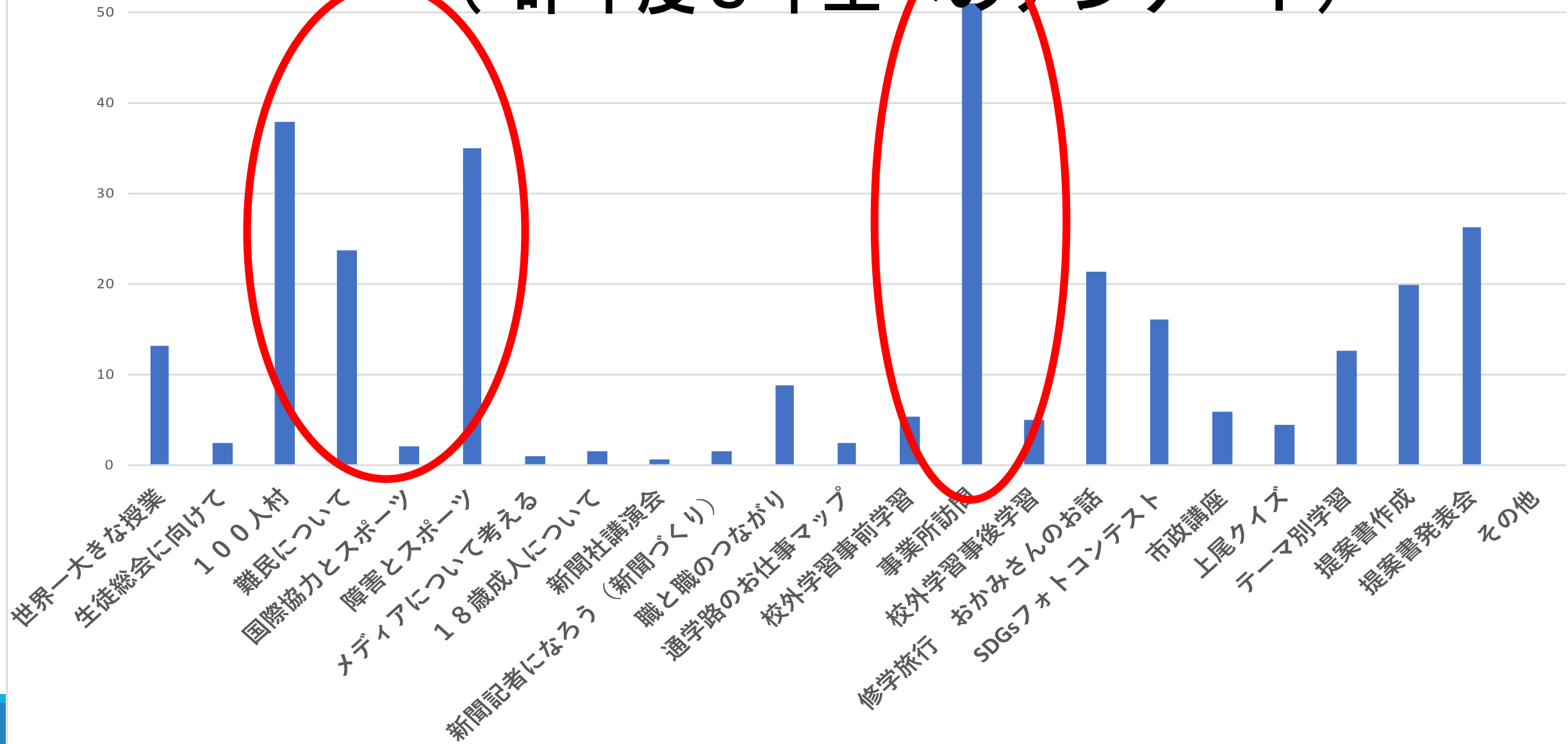
**行きたい国はシリア。  
難民の方に直接会って話してみたい**  
(難民の暮らしについてワークショップを終えた後)

「自分の参加により社会を変えることができる」

■ 4 ■ 3 ■ 2 ■ 1

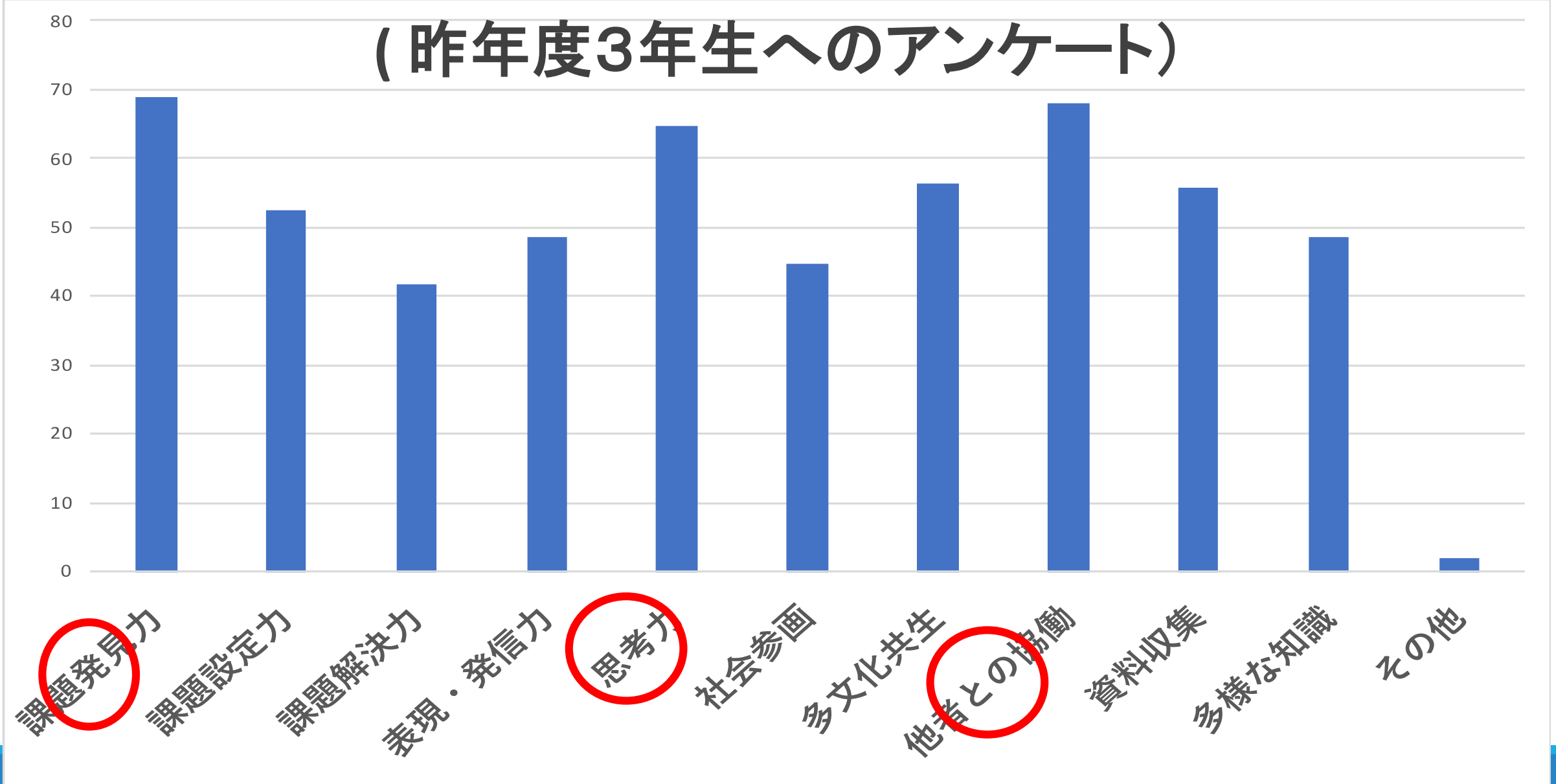


# ・印象に残っているプログラムは？ ( 昨年度3年生へのアンケート )



# 身に付いた「力」「能力」は？

(昨年度3年生へのアンケート)



# 先生の変容

## 教材の工夫

- ・もっと  
〇〇したい！
- ・これでは、  
伝わらない
- ・そもそも...

## アンテナの 高さ

- ・昨日の  
ニュースで...
- ・この本には、  
〇〇って  
書いてあって...
- ・一緒に  
〇〇いく人～？

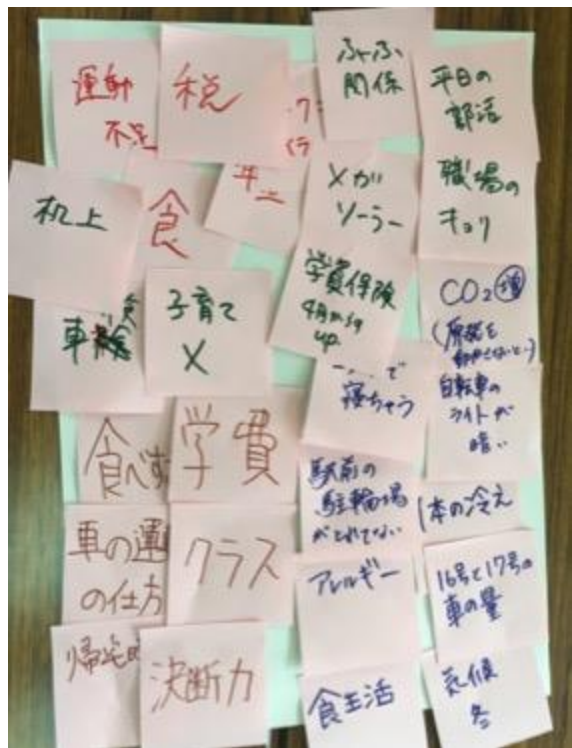
## チームプレイ

- ・去年のこの  
ワークショップっ  
て...？
- ・ ×誰かが...  
→ みんなで...
- ・先生～  
ちょっと  
いいですか？



# 「自分ごと」へ……

SDGsについて「体験する」「知る」



身近なところにある  
「持続不可能な現実」  
からSDGsについて考  
える

SDGsとそれぞれの教科を結ぶ



年間指導計画と  
SDGsを関連づけ



教科と教科、  
学年間の  
つながりに気づく



# 先生の「声」から…

**「なぜ？」「どうして？」以外の  
問いをどう作ったら良いんだろう？**  
(生徒から考えを引き出すことに悩む場面で…)

**SDGsをもっと身近に感じて  
もらえたら良いのにな**  
(SDGsの言い換えをつくる場面で…)

**何か本当に実現できる提案っ  
てないかな？  
誰にアプローチする？**  
(まちづくり課題を扱う中で…)

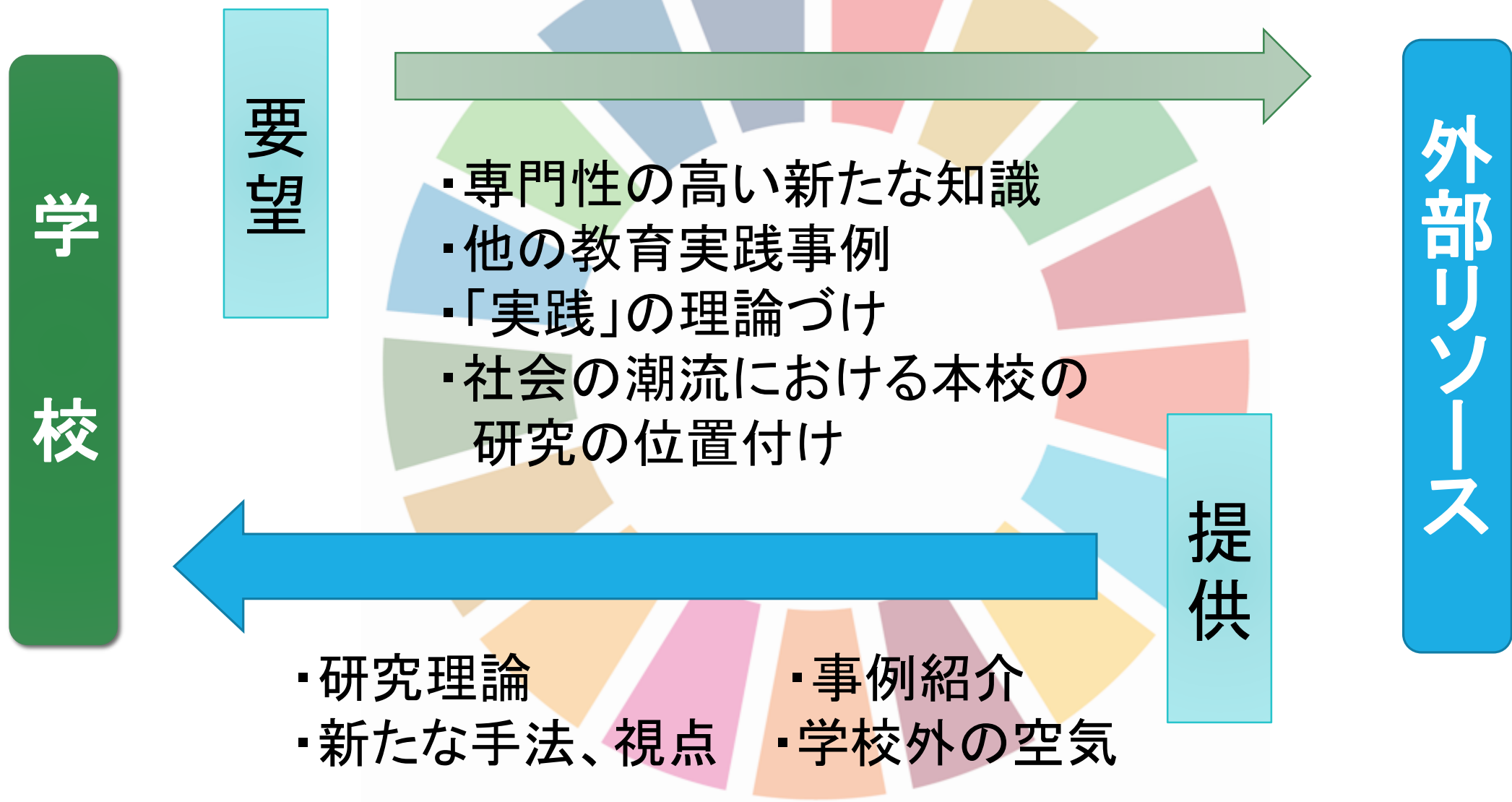
**生徒は本当に  
知りたいって思ってるのかな。**  
(調べ学習を進める中で…)

**平和な社会を作る…  
そのための「生き方」を問いたいよね**  
(教材研究をする中で…)

**UNHCRに行きたい！**  
(校外学習の訪問先を決める場面で…)

**グローバルでやってきたことを校内・校  
外問わずもっと発信する場面が必要！**  
(生徒の学びを他学年にも紹介したい、という声)

# グローバルシティズンシップ科をつくるための教員研修



# 先生の変容



- ① **ファリシテーターとしての教師の育成**
- ② **カリキュラム・マネジメントの視点を共有**
- ③ **多様な関係機関との連携**
- ④ **「ルーブリック」による評価指標の明確化**

# 成果

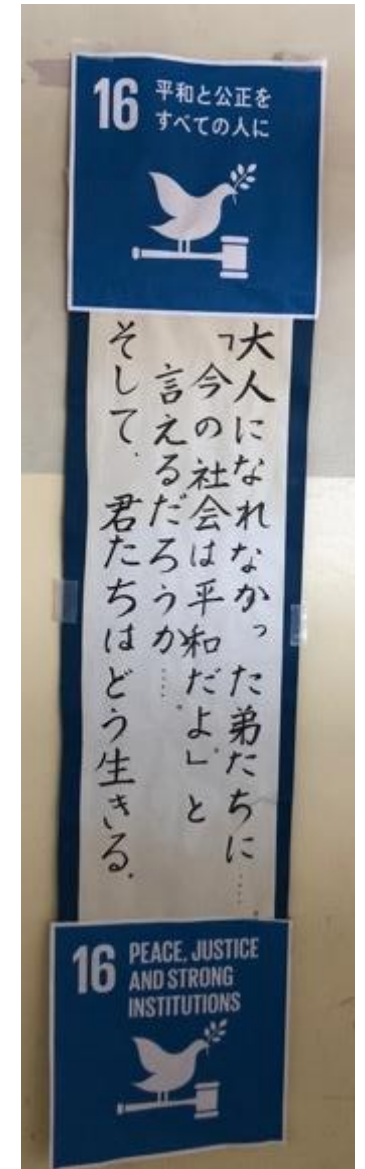
## ①SDGsとの関連 SDGs4.7 への貢献

2030年までに、**持続可能な開発のための教育**及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、**グローバル・シティズンシップ**、文化の多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

## ②新学習指導要領との関連 前文が示す内容を先取りした取組

“一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる**他者を価値のある存在として尊重**し、**多様な人々と協働**しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、**持続可能な社会の創り手**となることができるようにすることが求められる。”

# 学校の中にあるSDGs



# 学校の中にあるSDGs

SAVE THE EARTH

限りある資源を守ろう




Illustration of six children in traditional Japanese clothing (kimono, yukata, etc.) holding hearts, symbolizing community and care.

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

限りある資源を大切にすることが世界を助けることにつながります。  
無駄のない生活をしよう

もったいない

日本の言葉

世界広めよう



2 目標をゼロに

12 つくる責任 つかう責任

14 海の豊かさを守ろう

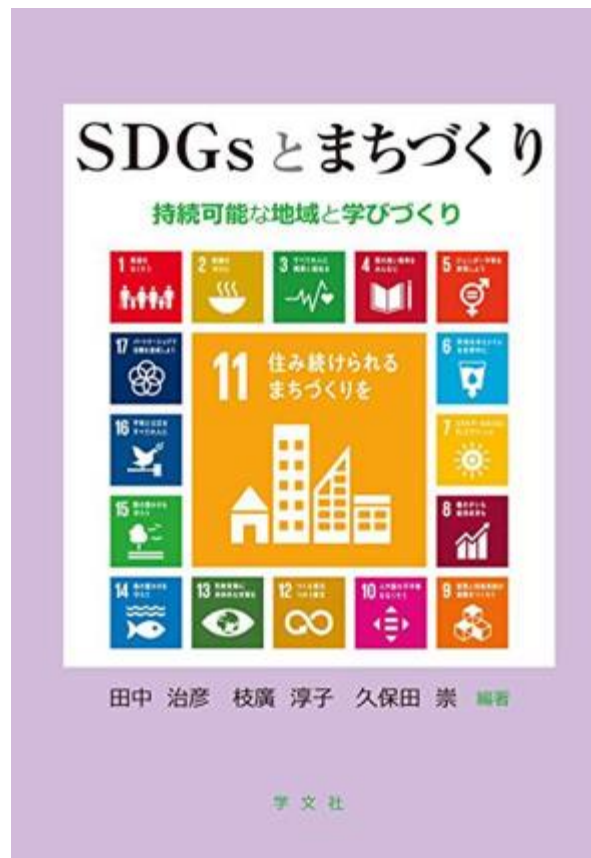
15 陸の豊かさも守ろう

あなたが変れば、  
周りが変わり、  
世界が変わる

# 参考文献



学文社  
「SDGsと開発」



学文社  
「SDGsとまちづくり」



明石書店  
「グローバル時代の「開発」を考える」